

令和2年度

事業報告(案)

社会福祉法人 白老宏友会

短期入所事業所「かのん」

(短期入所(福祉型・単独型)事業)

1、はじめに

令和2年度の短期入所事業所「かのん」は、新型コロナウイルス感染予防・蔓延防止の対応をとりながら福祉事業所の使命として必要な利用者に対する短期入所サービスの受け入れを行った。法人内で対策本部を設置した対応マニュアルに準じ担当する職員に周知を行い、利用者職員の検温・健康チェック・各所消毒・換気などの感染防止処遇を行いながら事業を継続してきた。

福祉型単独型の「かのん」は定員3名で、本部機能を備えた共生型事業所内での居室・居間・支援員室等の設備により、対象となる利用者の保護者等が病気や所要により見守りができない場合などに、短期間、夜間も含め食事の提供、入浴、排泄の介護等の支援について利用者の特性に応じて行ってきた。保護者不在時のレスパイト対応や体験・実習利用のための受け入れも行った。

長期利用希望者や定数(3名)以上の希望がある場合、緊急時の対応や女性の利用など日程調整をした。利用期間中に日中活動を希望された場合、近隣の日中事業所との調整も行ってきた。長期休みなどの児童の受け入れにも対応した。また、利用者保護者の要望により日中一時支援のサービス利用も対応してきた。

短期入所スタッフ会議により利用者の状況や支援の共通認識及び確認を行った。

2、活動内容

・申込対応

家族より依頼を受け日程を整理。必要により日中活動事業所との調整を行った。行政機関との連絡調整を行った。新規利用希望者については事業説明の後利用契約を行った。

・日常支援

在宅より、又は日中活動事業所より入居の受け入れを行った。

支援内容

居室(個室・3室)及び居間にて余暇を見守った。

パルチェック、入居時や毎朝の検温等により健康管理を行った。

食事支援、世話人により提供し必要に応じ介助支援を行った。

入浴支援、必要に応じ介助支援を行った。身体チェックを行った。

排せつ等支援、必要に応じ声掛け介助支援を行った。

睡眠、見守り支援定期巡回により確認を行った。

起床整容、必要に応じ声掛け介助支援を行った。

・支援状況

利用契約書、重要事項説明書の内容に基づいて支援を行った。

日常の利用者の状況について支援日誌へ記載により記録での整備を行った。

スタッフ会議の場で、短期入所に携わる管理者・支援職員による利用者の支援為の業務確認や共通認識の周知徹底を図っていった。

令和2年度短期入所事業「かのん」(単独型)～月別利用実績～

定員 3 名 ()内は女性

月	利用人数	延べ 利用日数	備 考
4	15(2)	76(4)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-5、区 5-8、区 6-1、児童-0
5	15(3)	78(10)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-5、区 5-8、区 6-1、児童-0
6	19(2)	85(8)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-5、区 5-11、区 6-1、児童-1
7	18(3)	84(9)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-5、区 5-11、区 6-0、児童-1
8	17(3)	79(9)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-4、区 5-10、区 6-2、児童-0
9	18(3)	80(8)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-4、区 5-11、区 6-2、児童-0
10	17(2)	93(6)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-4、区 5-11、区 6-0、児童-1
11	18(4)	78(14)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-4、区 5-11、区 6-2、児童-0
12	18(4)	84(12)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-4、区 5-10、区 6-3、児童-0
1	13(3)	76(13)	区分 1・2-0、区 3-0、区 4-3、区 5-8、区 6-2、児童-0
2	17(3)	78(8)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-4、区 5-9、区 6-3、児童-0
3	15(3)	84(12)	区分 1・2-0、区 3-1、区 4-4、区 5-10、区 6-0、児童-0
合計	200(35)	975(113)	
平均	16.7(2.9)	81.2(9.4)	

日中一時利用実績

月	利用人数
4	0(0)
5	1(1)
6	0(0)
7	1(0)
8	0(0)
9	0(0)
10	0(0)
11	0(0)
12	2(0)
1	0(0)
2	0(0)
3	0(0)
合計	4(1)
平均	0.33(0.08)